

その時どうする？ ～風水害など～

○洪水・浸水、土砂くずれのとき

- ・ 近くの河川や防潮堤、がけなどの状況には、つねに注意し、豪雨が予報されたり異変に気がついたら、ためらわずに一刻も早く避難場所へ避難する。
- ・ 外出している時に、豪雨が予報されたり異変を知ったら、家には戻らずに、まっすぐに避難場所へ避難する。



○雷が鳴ったとき

- ・ 金属製のものは身体から放し、姿勢をできるだけ低くする。
- ・ 高い木には落雷しやすいので、真下にいるのは危険。
- ・ 電車や自動車の中は安全。あわてず雷の遠ざかるのを待つ。
- ・ 近くに安全な空間が無い場合は、電柱、煙突、鉄塔、建築物などの高い物体のてっぺんを45度以上の角度で見上げる範囲で、その物体から4m以上離れたところ（保護範囲）に退避する。

